



たんぽぽめーる 第137号

社会医療法人貞仁会 新札幌ひばりが丘病院

2024年9月発行

秋号



北海道に7つ目の国立公園が誕生！！「日高山脈襟裳十勝国立公園」

《目次》

◆漢方外来のご紹介

◆医療安全研修会のご報告

◆認知症パネル展（厚別区）

◆新札幌ひばりが丘病院夏祭り

◆北海道東商業高校介護体験のご報告

◆防災対策



社会医療法人 貞仁会

新札幌ひばりが丘病院

理事長／院長 高橋 大賀

内科・消化器内科・循環器内科・緩和ケア内科・老年内科・漢方内科・整形外科
循環器外科・リハビリテーション科

〒004-0053 札幌市厚別区厚別中央3条2丁目12番1号

TEL 011-894-7070

FAX 011-894-7657



漢方外来



当院では漢方外来があり、道内各地から患者さんが受診に来院しています。
漢方外来のことについてお話させていただきます。



村井 政史医師

2020年4月から当院漢方専門外来を担当。先生が漢方に出会ったのは消化器内科医師として診療していた10年目の時だそうです。西洋薬では治療効果が上がらない患者さんがおり困っていたところ、勉強会で習ったばかりの漢方薬を使ってみようと思いつきました。さっそく投薬したところ間もなくその効果が現れ、患者さんは改善していきました。この時に漢方医学の可能性を感じ、本格的に勉強して治療に役立てたいと思うようになったのだそうです。

バランスの崩れが大きくなると

養生(栄養・休養・ストレス軽減)に努めるだけでは回復が難しい

不眠
ぐったり
せき・たん
イライラ



食欲不振
吐き気・嘔吐
便秘
腹痛

漢方の出番
(西洋医学的な検査も大切)

「心身一如」という言葉がありますが、漢方医学では心と体はつながり影響し合うと考えられています。したがって心と体のバランスが整っている状態を「健康」と考えます。

適切な漢方薬を選ぶためには、西洋医学的な考え方とは異なる漢方医学的な考え方を理解することが大切です。それによって心身のバランスの乱れを把握し、漢方薬を用いて整え、自然治癒力の発揮を促します。

西洋医学では「風邪なら、この薬」というように病名で薬を選びますが、漢方医学では「同じ風邪」でも太陽病なら発汗させる、少陰病なら温めるなど、それぞれのステージによって治療法が異なります。病気によって、西洋医学的な治療が優先されるもの、漢方のほうが得意なものがあります。困った時には、ぜひ当院の漢方外来にご相談下さい。



漢方医学で診断する かぜの症状の進行

① 太陽病

感染初期。
頭痛や寒気が出る



② 少陽病

感染が遷延
食欲が低下



③ 陽明病

高熱が続く



④ 太陰病

冷えっぽくなったが
元気はある



⑤ 少陰病

横になれるなら
横になりたい

⑥ 厥陰病

重篤な状態



2024 年度 新札幌ひばりが丘病院 医療安全研修 のご報告



8月8日 札幌徳洲会病院 医療安全管理室 副室長/看護師長 竹島奈津子先生にお越しいただき、医療安全研修会を開催いたしました。

今回のテーマは、「**医療安全の基本**」～ひとりひとりの意識が医療安全を変える～です。

時代とともに、事故が起きた時の責任の所在が変わってきており、一昔前は、個人が責任を問われる時代でしたが、今は、管理をしている病院も、責任が問われる時代になってきています。いかにエラーを起こさないようにするかがとても重要です。

研修会では、「認知フィルター」について体感しました。例として、「りんごむいたので、みんなで食べましょう」と声をかけられ、イメージした「りんご」は？「赤いりんごをウサギの形にカットしている」「8つに切って皿にのせている」等、それぞれ思い浮かべる「りんご」が違い「人は見たいように見る（思い込み）」という特性を体感する事ができました。合わせて、命に係わる現場では、ちょっとした行き違いでは済まされない怖さを実感しました。



エラーが発生しない様にする為に、何重もの予防システム作りが必要になります。もし、エラーが起きたとしても、大きな事故に結びつかない様に途中でブロックするシステム作り、誰がやっても同じ対応が出来るシステム作りの重要性を学びました。

北海道札幌東商業高等学校の学生さんが職業体験に来てくれました

職業体験の為に「北海道札幌東商業高等学校」の学生さんが、3人来院されました。

3日間、病棟の看護師につき、看護師業務の体験をしていただきました。

患者様への関わり、看護師同士のやりとり、他部署が参加する、カンファレンスにも参加して頂き、普段、見ることが出来ない仕事の裏側も見て頂けたと思います。お疲れ様でした。これからも、様々な事にチャレンジしていく皆さんへエールを送ります。



厚別区の「認知症パネル展」に参加しました。9月は世界アルツハイマー月刊です

9月10日～12日まで 新札幌のサンピアザ1階 光の広場にて「**認知症パネル展**」が開催されました。当院からは、看護師・精神保健福祉士・社会福祉士が参加しました。



「サッポロスマイル体操」の体験や、認知症認定看護師や社会福祉士、保健師等、専門職による相談会が行われました。皆さんが、困っている事、悩まれている事を直接伺いお話をさせていただきました。物忘れが心配、家族が心配、何科へ受診したらいいのか…、という内容が多かったです。

当院にも「地域医療支援センター」（1階）に看護師・精神保健福祉士・社会福祉士等、8名のスタッフが在籍おりますので、ご心配ごとがありましたら、お気軽にお声がけください。



新札幌ひばりが丘病院夏祭り

去年に引き続き今年も 7 月 24 日に夏祭りの実施致しました。



屋台やレクリエーションを行っており、患者様の笑顔がたくさん見られたことが印象的でした。またご家族様の参加も多く、お孫さんがかき氷や綿あめなどのお菓子を楽しんでいる姿も見ることができました。

我々一同地域に根差した病院づくりを目指しており、来年もまた実施してたくさんの笑顔が見られたらいいと思います。



防災対策

8 月 8 日日向灘を震源とするマグニチュード 7.1 の地震が発生しました。この震源域では南海トラフ巨大地震の起こる確率が今後 30 年以内に 70～80%とされ、いつ大規模地震が起きてもおかしくありません。北海道においても、「千島海溝」「日本海溝」の巨大地震を想定する特集番組を目にすることがあり、他人事ではないと実感します。

日本は地震が多い国であり、いざまた大災害が起こった時のために、今のうちから最低限用意しておきたいものをリストにまとめてみました。

水		パックご飯		簡易トイレ	
カセットコンロ		レトルト食品		カイロ	
ライト		缶詰		ラジオ	

簡易トイレがこの中では馴染みがないものだと思うのですが、通販やホームセンターでお買い求めが出来ますので一度ホームセンターに足を運んでみてはいかがでしょうか。